

3 報告事項（1）イ Googleサービスの導入・活用状況

1 各 Google サービス導入の経緯

- 6月 各学校へ教職員 Google アカウントを配付、管理職・担当者向けオンライン研修を実施
Classroom、Jamboard、フォーム等 Google サービスの本格的な活用を開始
Classroomによる保護者への文書配付の試験運用を開始
- 7月 Google サービスによる保護者へのチラシ等配付の運用を開始
- 9月 Meet の活用開始

2 各 Google サービスの具体的な活用例

(1) Classroomによる教材配信や保護者への文書配付

＜11月までの実績＞教委からの配信を児童生徒（保護者）が受け取ったのべ回数	約67.8万回
上記による紙代・印刷費用の削減見込額（1枚/1.8円）	約122万円
＜9～3月までの見込＞各小中学校の配付物の削減枚数	約575万枚
上記による紙代・印刷費用の削減見込額	1,035万円

(2) Meetによるオンライン授業や国際交流授業の実施

(3) Jamboardによる協働的な学びを取り入れた授業の実施 ※ミライシード

(4) Google フォームによる学校評価アンケートの実施、各種校内アンケートの実施

(5) Google サイトによる各学校ホームページの開設、教師向け ICT 活用ノウハウ共有ポータルサイトの開設

3 現時点での課題

(1) 活用事例の共有

(2) 活用ノウハウの更なる最適化 ICT 特徴・欠点を踏まえた対応

(3) 複数サービスのアカウントの管理 シングルサインオンの実現